

2026年(令和8年)1月(第143号)

発行所

一般社団法人中野労働基準協会

中野市大字中野 1863-1

TEL 0269-22-2255

編集兼发行人 山田 雄一

中野労基だより



年頭のあいさつ

(一社)中野労働基準協会 会長 半谷雅典(株)前田鉄工所 代表取締役社長)



明けましておめでとうございます。

謹んで新春のあいさつを申し上げます。

昨年中は、当協会の業務運営に格別なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当

協会の目的である労務管理の改善、労働災害の防止及び勤労者の福祉の増進に向けての行事は、事業計画どおりに進めることができました。これもひとえに会員事業所、中野労働基準監督署、各労災防止団体等の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、年始は「転倒・墜落事故」や「交通事故」の発生する可能性が高く、特に「朝」「夕方」に事故件数が増加する傾向にあります。加えて、建物火災が発生しやすくなります。火の取扱いに十分ご留意いただくとともに災害防止に努めていただければと考えます。

今年も当協会は、会員事業所の方々お役に立てるよう努めてまいりますので、ご支援ご協力の程よろしくお願ひいたします。

結びに、会員事業所の皆様にとって、この一年が新たな発展と飛躍の年でありますようお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

目

次

年頭のあいさつ(半谷 会長)	1	中野労働基準協会からのお知らせ	3
年頭のご挨拶(中野監督署長)	2	中野労働基準監督署からのお知らせ	3

(一社) 中野労働基準協会ホームページ <https://www.n-rouki.or.jp>

年頭のご挨拶

中野労働基準監督署 署長 宮澤宣敬



新年、明けましておめでとうございます。一般社団法人中野労働基準協会の会員事業場の皆様におかれましては、旧年中も当署の業務運営に対し、格別のご理解、ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

令和7年は、管内に県内最大級のショッピングモール「イオンモール須坂」がオープンしました。170近く専門店が揃う同店は急に巨大商店街が出来たようなものであり、労働基準監督署としても地域への影響を注目して参ります。

さて、令和7年の当署管内の労働災害発生状況を振り返らせて頂きます（令和7年11月末速報値を元に記載しております。）。

令和6年は死亡災害ゼロとなりましたが、令和7年は残念ながら2人の尊い命が失われております。兩人とも「製造業」における「はさまれ・巻き込まれ」災害が原因です。「はさまれ・巻き込まれ」は休業4日以上の労働災害のうち一番多い災害ではありませんが、非常に重篤な結果をもたらす災害と言えます。

「製造業」に限らず、機械をお使いの会社様におきましては、危険部位へのカバーの設置や掃除等の際の運転停止などの徹底をお願い致します。

休業4日以上の労働災害による死傷者数は168人でした。前年同期（165人）とほぼ横ばいですが、内訳を見ますと「墜落・転落」災害の増加や「転倒」災害が前年より10人増の53人となり、23.3%もの増加率であるのが、懸念されるところです。

全国的に見ても、長野県全体で見ても、当署管内で見ても、休業4日以上の労働災害で一番多いのは「転倒」です。これには高齢者災害の増加と言う現象も影響していると思われます。また長野県においては、寒冷な気候の影響と思われますが、全国より「転倒」災害の発生割合が高くなっています。既に積雪・凍結路面対策が必要な時期に入っておりますので、引き続き「転倒」災害へのご対応をお願いします。

令和8年におきましても、引き続き中野労働基準監督署では「労災による死者を、悲しみをゼロに」という理想に近づくために行政運営に取り組んでまいります。また、長時間労働の抑制、一般労働条件確保・改善対策、労災保険の迅速・公正な給付にも取り組んでまいりますので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が平穏無事な良い年となりますことをご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

安全 第一

SAFETY FIRST

2026年(令和8年)1月1日

中野労基だより

中野労働基準協会からのお知らせ

年始の安全衛生 チェックリスト

主なチェック項目		安全衛生上のポイント
作業再開時に気をつけたいポイント 休止期間中には、機械設備に何らかの変化・異常が生じていることがあります。		
<input type="checkbox"/> 事前に作業計画書を作成しているか		事前に作業計画を立てることで、事故を防ぐことができます (計画書の項目は本書5ページを参照)
<input type="checkbox"/> 事前にリスクアセスメントを行っているか		リスクアセスメントを行い、作業の危険性を明らかにして、その結果を作業計画書に反映することで、安全性を高めることができます
<input type="checkbox"/> 作業開始前にミーティングを開いて、計画・手順を周知しているか		作業を開始する前には、ミーティングを開いて、作業内容や計画を周知・確認しましょう(項目は本書5ページを参照)
<input type="checkbox"/> 機械設備の潤滑状態や油圧はチェックしたか		冬季は、低い気温による影響などで、何らかの異常が機械設備に生じているかもしれません。潤滑状態や油圧など、重点項目を定めて点検を行いましょう
<input type="checkbox"/> 電源投入時、関係部署への連絡・合図はできているか		複数の部門の人が集まって作業する場合は、事前に関係部署と連絡調整を行い、作業指示のすり合わせを行いましょう
<input type="checkbox"/> 機械設備の起動時に異常は見られないか		発熱や異音などが見られる場合は、作業を中断した上で管理監督者に報告し、安全な作業の進め方を関係者で協議します
健康状態の確認 長期休暇の間は生活リズムや食生活が乱れがちで、休暇明けにその影響が心身に現れることがあります。		
<input type="checkbox"/> 寝不足の様子はないか		寝不足の様子が見られるメンバーには、休暇の間に就寝・起床時間が乱れていないか問い合わせ、生活リズムを整えることを促しましょう
<input type="checkbox"/> アルコールのとりすぎの様子はないか		二日酔いなどの様子が見られるときは、本人の自覚症状を問い合わせ、業務に支障がないかを確認しましょう
<input type="checkbox"/> メンタルヘルス不調の様子はないか		表情や姿勢、動作などから、いつもと違う様子に気づいたら、「気がかりなことがあれば、相談に乗るよ」など声をかけ、まずは話を聞くことから始めましょう
感染症対策のチェック インフルエンザなどの感染症は、例年1~2月ごろがピークとなっています。職場と家庭での感染症対策を呼びかけましょう。		
<input type="checkbox"/> 热っぽいなどの体調の異変はないか		热っぽい、身体がだるい、喉に違和感があるなどの体調の異変を報告するよう促しましょう
<input type="checkbox"/> 手洗い・手指の消毒をこまめに行っているか		職場でも家庭でも、朝夕の出退勤や食事の前後に、手洗い・手指の消毒をこまめに行いましょう
<input type="checkbox"/> バランスのよい食事をとっているか		免疫機能を高めるためには、栄養バランスのとれた食事を、規則正しい時間にとることが欠かせません
<input type="checkbox"/> 睡眠をしっかりとっているか		質の良い睡眠は、心と身体のバランスを整え、免疫機能にも良い影響を与えます

中野労働基準監督署からのお知らせ

長野県最低賃金

種類	時間額 (改正前)	発効年月日
地域別	長野県最低賃金	1,061円 (998円)
産業別	計量器等製造業	1,095円 (1,032円)
	はん用機械器具等製造業	1,105円 (1,043円)
	各種商品小売業	※令和7年度の金額改正がないことから、令和7年10月3日から長野県最低賃金時間額1,061円が適用されます。
	印刷、製版業	

最低賃金額等を 周知しましょう！

最低賃金の概要を、**常時**
作業場の見やすい場所に
掲示する等の方法で、
労働者に**周知**
しなければなりません！




周知する**最低賃金の概要**は、
以下のとおりです！

- ①適用を受ける労働者の範囲及び
これらの労働者に係る**最低賃金額**
- ②当該最低賃金において算入しないこと
を定める賃金
- ③効力発生年月日



事業主は、最低賃金の適用を受ける労働者
に対し、**最低賃金額以上**の
賃金を**支払う必要**が
あります！



最低賃金額未満の**賃金**は
労使の合意があっても
法律違反です！



中野労働基準監督署 監督・安衛課 電話：0269（22）2105
〒383-0022 中野市中央1-2-21 FAX：0269（22）2106